

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月27日 (第2回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	西尾市 (232131)
地域名 (地域内農業集落名)	米中地区 (米中集落：米津町、南中根町)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	130.15 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	129.73 h a
② 田の面積	106.73 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	23 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	5.9 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	2.93 h a
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

【農地の担い手について】 ・地域の8割以上を占める田については、集積も進んでおり、担い手はある程度確保されている。また、当地区は市外の担い手が貸借している農地も多く、当地区の地域計画に関して理解して頂く必要がある。 【農地の課題について】 ・矢作川の近くでは地下水が高いところが多く、転作などに不向きな場所がある。また、地域内外の転用により一部水田への雨水の流入が多くなり、営農がしにくい農地がある。(用水の改良で改善しつつある) 【その他】 ・圃場整備が実施されて圃場状況が改善されると思うが、今後県道が通ることが予定されていることから、道路周辺農地の転用が懸念され、将来が不透明で営農計画が立てられず、土壌改良や施設整備に積極的になれない。
--

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

・水田については、引き続きブロックローテーション方式による農地利用を図り、担い手や地域で協力し、水稻、麦、大豆、飼料用米の大規模かつ効率的な作業を目指す。 ・地域内の畑については、集積・集約を図りながら、担い手の育成を模索する。
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進めつつ、担い手（認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者）への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	69 %	将来の目標とする集積率	80 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
現在地域で営農している水田作農家など中心的経営体に集積・集約を検討し、地域内にて協議していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心とした担い手への農地の集積・集約を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域内で農業をリタイア・経営を転換する人は、原則として農地中間管理機構に農地を貸し付け、担い手の経営意向を考慮し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
現在実施している経営体育成基盤整備事業(荒井地区)を進めるとともに担い手や農地所有者のニーズがあれば、農地中間管理機構関連整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備の計画を進める。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
西三河農協が主催している農業関係のスクール等と連携し、地域内外から新規就農予定者を募集し、栽培技術の取得支援や生産農地のあっせん等を行い、定着までの取り組みを進める。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
特になし

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農	☒ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①カラスやアライグマなどの中小有害獣の対策を行う				
②地域にあった土づくりを進める				
③効率化、省力化のためスマート農業の導入を進める。				
④生産物の輸出について検討実施する。				
⑦地域の多面的団体とともに保全管理を行っていく				

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	該当なし		

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認定		水稲・麦・大豆	31.16 ha	ha	水稲・麦・大豆	32.81 ha	ha	1	
2	認定		水稲・麦・大豆	0.57 ha	ha	水稲・麦・大豆	0.677 ha	ha	3	
3	認農法		水稲・麦・大豆	0.374 ha	ha	水稲・麦・大豆	0.389 ha	ha	23	
4	認定		茶	0.246 ha	ha	茶	0.246 ha	ha	25	
5	認農法		水稲・麦・大豆	44.26 ha	ha	水稲・麦・大豆	47.1 ha	ha	84	
6	認定		露地野菜	2.395 ha	ha	露地野菜	2.917 ha	ha	221	
7	利用者		施設野菜	0.338 ha	ha	施設野菜	0.338 ha	ha	240	
8	認定		複合経営	0.139 ha	ha	複合経営	0.139 ha	ha	303	
9	認定		水稲	0.198 ha	ha	水稲	0.198 ha	ha	448	
10	利用者		水稲	1.546 ha	ha	水稲	1.283 ha	ha	450	
11	利用者		水稲	1.312 ha	ha	水稲	1.312 ha	ha	451	
12	利用者		水稲	3.073 ha	ha	水稲	3.073 ha	ha	452	
13	利用者		水稲	0.176 ha	ha	水稲	0.176 ha	ha	453	
14	利用者		水稲	0.159 ha	ha	水稲	0.159 ha	ha	454	
15	利用者		水稲	2.315 ha	ha	水稲	0.987 ha	ha	455	
16	利用者		水稲	0.453 ha	ha	水稲	0.453 ha	ha	456	
17	利用者		水稲	1.154 ha	ha	水稲	0.543 ha	ha	457	
18				ha	ha		ha	ha		
19				ha	ha		ha	ha		
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		